

製品名: ADAMTS-19 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06600**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	ADAMTS19
別名	ADAMTS19; A disintegrin and metalloproteinase with thrombospondin motifs 19; ADAM-TS 19; ADAM-TS19; ADAMTS-19
遺伝子 ID	171019.0
SwissProt ID	Q8TE59
免疫原	抗血清はヒト ADAMTS19 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 251-300

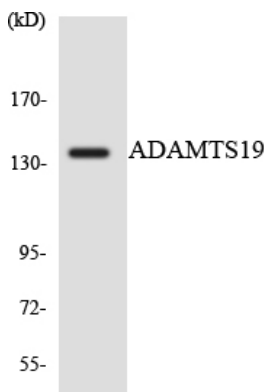
背景

この遺伝子は、ADAMTS（トロンボスポンジンモチーフを有するディスインテグリンおよびメタロプロテアーゼ）タンパク質ファミ

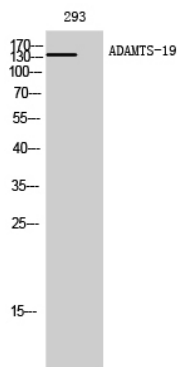
リーのメンバーをコードします。このファミリーのメンバーは、プロペプチド領域、メタロプロテアーゼドメイン、ディスインテグリン様ドメイン、およびトロンボスポンジン 1 型 (TS) モチーフなど、いくつかの異なるタンパク質モジュールを共有しています。このファミリーの各メンバーは C 末端 TS モチーフの数が異なり、中には独自の C 末端ドメインを持つものもあります。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、別のファミリーメンバーである ADAMTS16 によってコードされるタンパク質と高い配列類似性を示します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月], 補因子: サブユニットあたり 1 つの亜鉛イオンを結合します。 , ドメイン: システインスイッチモチーフに存在する保存されたシステインが触媒亜鉛イオンと結合し、酵素を阻害します。活性化ペプチドの放出に伴う亜鉛イオンからのシステイン解離により、酵素が活性化される。 , PTM: 前駆体はフォーリンエンドペプチダーゼによって切断される。 , 類似性: ディスインテグリンドメインを 1 つ含む。 , 類似性: ペプチダーゼ M12B ドメインを 1 つ含む。 , 類似性: PLAC ドメインを 1 つ含む。 , 類似性: TSP タイプ 1 ドメインを 5 つ含む。 , 組織特異性: 胎児肺で発現するが、検査した成人組織では発現が認められない。骨肉腫 cDNA ライブラリで発現が検出された。 ,

研究分野

画像データ



ADAMTS19 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



ADAMTS-19 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析